

**前期の振り返りを後期につなげています！**

前期では「挑戦する」という言葉がキーワードとして残りましたが、後期では、3年生の希望進路の実現、1・2年生は学習力、生活力を向上させるために、「あきらめない」という言葉をキーワードとして取り組んでほしいと思っています。3つの合い言葉、『やるときはやる!』『やることはやる!』『あきらめずにやる!』を心にとめて、みなさんが夢に向かって行動してくれることを願っています。

**10月11日(火) 後期始業式 前期の振り返りから、後期の決意を示しました！**

4名の代表生徒の皆さんが後期の決意を述べてくれました。目標に向けて取り組む、互いを思いやる、協力する、一体感をもつ、支え合う、一人一人が活躍するというキーワードがありました。この前期の振り返りを大切にして、後期につなげてください。

後期で頑張りたいことは、クラスをより良くすることです。東風魂四訓の「時間厳守」を意識できていない行動は、日本一あたたかい学校に近づくことはできないと思います。クラス全員が予鈴着席を徹底できるように、率先して準備を行い、声をかけて学級として時間厳守の達成をめざしたいと思います。次に、これまで自分の考えに自信がなく、自ら発表できませんでした。勇気を出して、自信がもてるように積極的に発表していきます。最後に、小学校1年生からはじめたラグビーで、小学生の頃ほどトライができなくなりました。身体づくりやトレーニングに励み、トライできるようになりたいです。以上の声かけや発表、身体づくりはどれも「変わりたい」という気持ちだけでは変わることはできないので、前期から後期に変わるこの節目に自分自身を変える絶好の機会として、変わりたいではなく、「変わるぞー!」という気持ちで、これからの学校生活を充実したものにしていきたいです。 1年2組 田原 福大 さん



2年生は、中学校生活の折り返し地点です。私たちが頑張りたいことは3つあります。一つは、「全員で協力する」ことです。修学旅行など全員で乗り越えていくために、お互いを思いやりながら協力した学校生活をつくっていきたいです。二つは、「学習」です。来年は、受験生となります。希望進路を選ぶために、毎日の復習や自分に合った勉強方法を見つけて、全員で乗り越えることができるようにしていきたいです。3つは、「部活動」です。3年生が卒部して、先輩方がこれまでいてくださった安心感や背負ってきたものの大きさを実感しています。苦労や課題と直面すると思いますが、納得のいく結果を残すことができるよう日々の練習を大切に取り組んでいきます。これから2年生全員で学校を引っ張っていくためには、一人一人が考え、それを行動にすることで、学校行事を自分たちで創り上げていく意識を忘れず、2学年全員で行動していきます。 2年2組 政 夢叶 さん



体育会の時、3年生は率先して、1・2年生のお手本となるような行動をして、一番にブロック長やリーダーに協力してきました。全員が一つ一つの行動に責任をもって取り組むことができている、最高のものにすることができました。前期の振り返りとして、特に挨拶を頑張りました。挨拶することを意識して身に付けるとコミュニケーションの力も高くなり、将来も役に立つと思います。また、時間厳守も意識して行ないました。先生や友だちと信頼関係を築き、充実した学校生活を送ることができます。3年生は、東風魂四訓を意識して生活はしていますが、あたたかい行動や言葉使いを意識し、1・2年生に東風魂四訓を受け継がせていくことが課題としてあります。後期の目標は、3学年全員で希望進路を実現することです。そして、日本一あたたかい学校につなげていくことです。合唱コンクールでは、全校生徒の心を一つにして、楽しい学校をつくっていきましょう。 3年2組 村山 海吏 さん



生徒会活動をとおして、たくさんのことを学びました。7月の試験前ウォーミングアップ学習の取組では、提案するときに、皆さんが受け入れてくれるのか不安を感じていました。しかし、取組が始まると、積極的に行動を起こし、プリントを使って勉強してくれたので嬉しかったです。最初は不安や責任を感じていましたが、一歩前に踏み出すことで、私は皆さんの協力のもと仕事を果たすことができ、達成感がありました。そして、この活動が自信につながり、自分を成長させてくれました。今日で、生徒会役員を退任します。私は生徒会での経験から、自分に自信をもって発言することができるようになりました。自信をもってあきらめずに取組という姿勢を、これからは受験に生かしていきたいです。皆さんも、経験したことがないことがあったらぜひ挑戦してみてください。きっと自分の成長に役立つはずですよ。自分の目標も忘れずにこの先も歩んでいきましょう。 生徒会代表 3年4組 山本 小華 さん



**10月11日(火) 35代から36代の生徒会役員に引き継がれました！**



役職	35代	36代
生徒会長	竹田 亮	→ 山本 朔太郎
副会長	山口 ゆき	→ 辻 心知
副会長	村山 怜奈	→ 濱崎 聖
学習委員長	山本 小華	→ 鍵山 虎大朗
整美委員長	平岩 快成	→ 溝口 陽奈
生活委員長	山見坂 光音	→ 上村 彩心
体育委員長	安東 奏	→ 落石 京二
給食委員長	今門 遼太郎	→ 松崎 祐実
保健安全委員長	力丸 翼	→ 酒井 翔大
図書・文化委員長	水坂 千春	→ 勅使河原 大智

はじめての仕事であった修学旅行では、自分たちの準備不足がわかり、改めて人の前に立つ立場の難しさを実感させられました。生徒総会では、一から企画を考える事はとても大変で苦労しましたが、完成したときの喜びはとても大きかったです。そして体育会では、不安ばかりでしたが本番に近づくにつれ、とてもワクワクして当日はとても楽しい1日となり、大切な思い出となりました。この1年間、たくさんの壁に何度もぶつかり、挑戦の連続でしたが、他の役員9人がいたから楽しんで頑張ることができ、充実した日々を送ることができました。皆さんは、この1年で少しでも自分の色を出して自分らしく生活できたでしょうか。一人一人が自分の個性を出せるような場所になればいいなと思っています。生徒のみなさん、私たち生徒会に協力していただき、ありがとうございました。先生方、私たちが行うことを信じてサポートしてくれてありがとうございました。皆さんの協力がなければ、ここまでいろんな取組に挑戦することができませんでした。1年間ありがとうございました。 代表 山口 ゆき さん



立候補者を応援してくださった皆さん、ありがとうございました。これから、古賀東中学校の伝統を受け継ぎ、時代や皆さんに合った学校生活にします。そして、先生方や皆さんと協力して、日本一あたたかい学校づくりを目標に挑んでいきます。どうぞよろしくお願いいたします。 36代生徒会長 山本 朔太郎 さん



リーダーシップとフォロワーシップがしっかりとつながることによって、生徒会の活動がうまくいけると言えます。そこで、これからの生徒会活動では、「和衷協同」という言葉を意識して取り組んでほしいと思っています。心を同じくして、共に力を合わせて活動すること。つまり、生徒会の役員と会員である全校生徒の皆さんで学校生活を盛り上げていきましょう。